

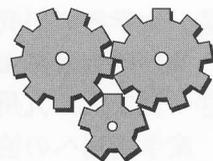
NPO法人

北九州TSニュース

Kitakyushu Techno-Support

2003

8



通巻1号/平成15年8月11日発行
発行/NPO法人 北九州テクノサポート
・発行人 秦 吉昭・編集人 三上 亨
北九州市戸畑区中原新町2-1・北九州テクノセンタービル2F
〒804-0003 Tel.093-873-1453 Fax.093-873-1450

NPO法人で新スタート

第1回通常総会 初年度計画を決定

特定非営利活動法人・北九州テクノサポート（以下、KTSと略称）では、6月5日（木）、北九州市戸畑区の北九州テクノセンター・1Fホールで、第1回通常総会を開催しました。

当日の行事は、次のとおり。

1. 通常総会 14時30分より
2. 記念講演 16時5分より
3. 懇親会 17時35分より

の3部構成で行われました。

まず第1部の総会には、70名の多数出席があり、これに委任状出席を加えて総会は適法に成立をみました。

総会の司会進行には泉館昭雄理事が当たり、冒頭に秦吉昭会長が挨拶の後議長席に就き、議事に入りました。

第1号議案 平成14年度T・S会事業報告承認の件

事業報告・仲隆喜副会長、収支報告・米沢昌理事、T・S会解消報告・秦吉昭会長より報告説明、全会一致で承認。

第2号議案 平成15年度事業計画案及び収支予算案承認の件

経過報告・秦吉昭会長、事業計画案・小川勝副会長、収支予算案・米沢昌理事よりそれぞれ提案説明、全会一致で原案どおり可決決定。

第3号議案 部会活動、会費払込、寄付について 秦吉昭会長より提案説明、全会一致で原案どおり承認。

そのうち、決定をみた事業計画・実施事業の



15.6.5 第1回通常総会（北九州テクノセンターホール）

要旨は次のとおり。

☆15年度実施事業（要旨）

1. 技術の高度化・多様化など地域企業等への総合的な支援
 - ① 中小企業支援センターへの専門家派遣協力及び研究開発支援
 - ② 企業紹介・専門家紹介及びこれら要請への対処
 - ③ マーケティング、販路開拓、拡販への支援方策の検討
 - ④ 中小企業の課題・ニーズ調査への支援
 - ⑤ 福祉、介護、医療等分野における調査、研究開発などへの支援
2. 産学連携への支援
 - ① 産学連携及び技術移転（TLO）への積極的支援

- ② 大学等の研究者と企業との技術移転の仲介及び研究者による技術指導・相談の仲介支援
- ③ 九工大、九州共立大及び高専、公設試等の産学連携への協力
- 3. ISO資格認証取得等の支援
 - ① 企業・諸団体のISO資格認証取得、コンサルティング、保全管理等への支援
- 4. 環境保全の技術開発等への支援
 - ① 環境保全の課題調査及び技術開発等の支援
 - ② 環境セミナー等への協力推進
 - ③ NGO・市民等諸団体とのネットワークを通じた環境保全活動の促進
- 5. IT事業、情報提供等を通じた支援
 - ① 情報化支援及び情報提供、シニアテクノネットワーク構想の推進
 - ② 広報紙による技術・環境情報の発信
- 6. 海外交流の推進への協力
 - ① 北九州市その他関係機関への協力による海外企業との技術交流、商談会等への支援

記念講演と交流会

議事終了後、(財)北九州産業学術推進機構の阿南惟正副理事長より来賓祝辞を頂いた後、「北九州産業技術博物館について」をテーマに、北九州市の片山憲一企画政策室長の企画説明があつて、第1部を終えました。

第2部の記念講演は、

「ナノテクノロジーの最近の動向」

国武 豊喜北九州大学副学長

国武先生のお話は1時間20分にわたり、過去40年の半導体技術の進展をベースに、加工技術や材料の微細化がナノメーターの領域に達した。これが、バイオ技術、情報技術と結びついて新産業の創出が期待されている状況について研究事例を交えて説明、参会者に感銘を与えました。

この後の懇親会は、同じく1Fの「テクノポップ」に席を移し、総会出席者の大半が参加、山崎得司FAIS専務理事の乾杯挨拶の後、親睦交流の輪を拡げ、盛況裡に幕を閉じました。



法人化のご挨拶

会長 秦 吉 昭

時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成7年7月より(株)北九州テクノセンターで約8年の間ご愛顧をたまわりましたT・S会は、新たに「特定非営利活動法人北九州テクノサポート」として本年度より発足することになりました。

我々は、ものづくりを目指す北九州地域の活力が減退しつつある厳しい現状から、さらにあすの北九州地域を少しでも希望のある社会にするため、潜在力をベースに産業の振興を図り、国際競争力のある産業都市として、新たな視点と発想から活力を取り戻し、まちづくりを再生することが急務と考えております。

これまで、T・S会は幸いにも中小企業の皆さ

んとの交流も深く、行政や大学・関係団体等の支援や理解もあり、専門家集団として活動して参りました。

今後、法人として活動の範囲をさらに広げ、真に地域の活力や産業振興に寄与し、国内外を問わず競争力のある産業の育成と活性化を目指し活動していく所存です。

また、広くまちづくりや産業振興のため、各種調査・協力・提言等を積極的に対処いたしますとともに、相談・助言・指導・支援・紹介など、ご用命下さいますよう切にお願い申し上げます。

重ねて、今後とも関係各位のご用命とご協力、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



シニアネットワーク構想について

KTS・IT支援部会長 安東 静

(九工大地域共同研究センター飯塚コーディネーター)

私たちは、これまで約8年間T・S会として北九州テクノセンターに協力し、中小企業の皆さんを支援してきました。このたび、NPO法人・北九州テクノサポートへの法人化を機に、より充実した支援が出来るようにと考えております。その一環として、ITの有効利用により、諸問題を迅速にして的確に対応出来るようにするシステム「シニアネットワーク」構想の構築を目指しています。その概要を述べますので忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

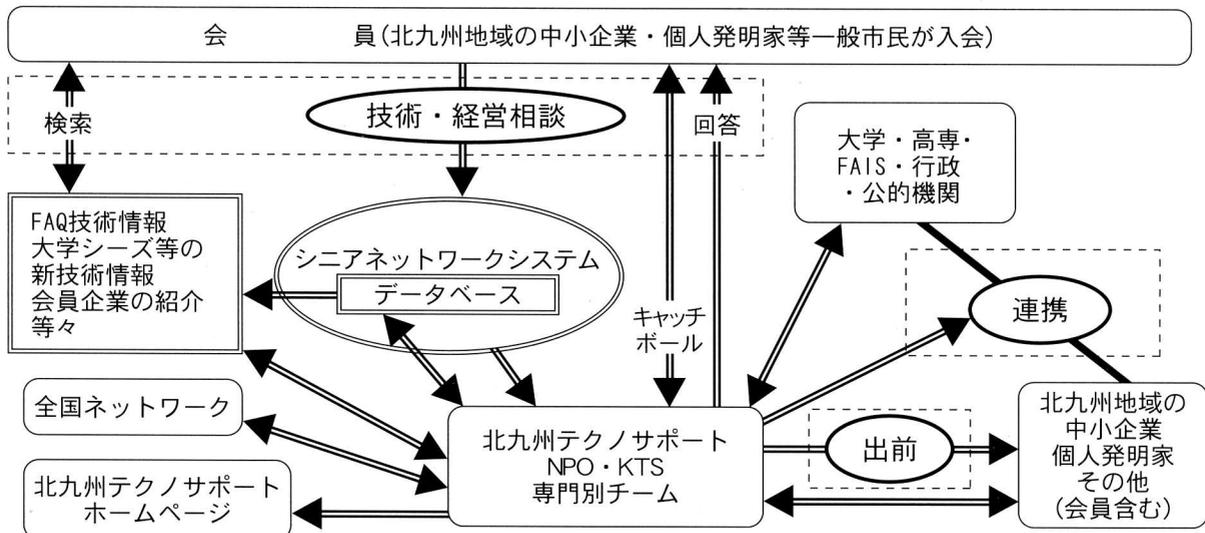
下図の上部にある「会員」は当NPO・KTSの会員でなく、北九州地域の中小企業・個人発明家等一般市民から募った会員を意味します。以下の説明の中の「会員」は全てこの会員を意味します。

会員からの技術相談・経営相談をシニアネットワークシステムが受け、NPO・KTSの専門別チーム（各部会）に振り分けます。専門別チームでは、課題を表面的にとらえ機械的に回答するようなことでなく、会員の真実の問題点は何かを把握する、そして、実質的に役に立つにはどうする

べきかという観点から会員とキャッチボールをして、一体感を持ちながら会員が本当に欲しかった答を見いだし、回答します。

そして「交信した情報は全てデータベース（DB）として保存する。専門別チームは、KTSの専門家、大学・高専・北九州産業学術推進機構（FAIS）・行政・公的機関、企業の研究所、個人の専門家、中小企業を始めとする市民、全国ネットワーク等々と常に情報交換して、相談事項を掘り起こし、有用な情報はDBとして保存する。DBから公開可能であり、かつ会員に有用な情報は検索可能な形で提供する。相談事項は、「出来るだけ出前相談や連携に育てる。」といった活動を実施します。

ここで、IT機能について考えますと、各人がばらばらに持つE-mailだけでは迅速にして的確な対応はできません。サーバーを備え、振り分け機能、データベース（DB）機能などを持つことで様相は一変し、それが可能になって、シニアネットワークシステムの基本的なツール機能が生まれます。（次頁下段に続く）



提
唱

北九州の新しい地場産業－メタルアート

～北九州の特産工芸品を目指して～

寺 本 麓 人

(佳秀工業株式会社代表取締役)



金属加工技術の集積地北九州市に、地場産業としてのメタルアートと言う新しい産業を仲間を募って創設したいと思っていましたところ、NPO・KTSの小川勝先生より、それでは研究会を作って、補助金なども集め学や官の知恵や力も借りて実現したらどうかと言う事で矢野清之助先生をご紹介頂き、北九州メタルアート研究会と言うのを発足させました。

具体的には金属製のお土産品、贈答品、置物、アクセサリ、アウトドア用品、文房具、おもちゃ、装身具、エクステリア用品、インテリア用品、学習用キット、工芸品などで、加工法としては、切断、曲げ、溶接、機械加工、研磨、表面処理、鋳造、熱処理等、北九州の鉄工所では普通にやっている加工です。何でも有りのようですが、金属製と言う事で括っている所が特徴です。メタルクラフトとせず、メタルアートとしたところに今回のちょっとした狙いがあります。美しいものを目指そうと思っています。単なる工芸品なら、どこでも出来ます。どこでも簡単に出来るようなものなら、人件費の安いところで作った方が合理的です。私たちはなぜヨーロッパのブランド品を高いお金をだして買うのでしょうか。実用性だけなら、同じ材質の物が10分の1の値段で買えます。私たちが高いお金をだして買ったのは、満足感なのです。では、その満足感はどこからきたのか。多くの人が美しいと思い、その美しいものを身に着きたい、手元に置きたいと言う願望をかなえさせる事によって充足感が得られるのです。短い命の草花を世界中の人が買い求めるのは、その美し

さの故です。真善美という人間がもつ魂の本質の中で、二本の手によって作る事ができるのが美の世界なのです。日本人には美に対する鋭い感性があります。武器である日本刀を美術品にまで高めたり、茶道のように一つ一つの茶器から建物、掛軸、生け花、庭園に到るまで小宇宙とも言うべき美の空間を構築する素晴らしい世界を持っている。近世に於いては版画がそうです。世界の美術市場に冠たる地位を占め、ゴッホやゴーギャンなどの印象派の画家たちに強い影響を与えた江戸の絵師たち。またその絵師を育て、彫師や摺り師たちをうまく組織して一つの産業にした蔦屋などの商人たち。平和の続いた江戸期には様々な美術工芸品が優れた職人たちによって生み出されてきました。

その伝統がメイドインジャパンと言うブランドを作り上げてきたのです。規格大量生産の分野が人件費の安い地域に移行し、世界一高い人件費の我々日本人としては、新しい生き方を築いていかなくてはなりません。

今、我々は日本人の血の中に脈々と生き続けている美に対する感性を再び思い起こし、我々を育ててくれた北九州の地に、かつての鉄の都北九州工業地帯で培ってきた技能を最大限発揮し、北九州を象徴するようなメタルアートの新しい産業を築いていこうではありませんか。メタルアートに携わる方々の個々の力を結集し大きな力となし、製造・デザイン・展示・販売・広報などメタルアート発展のための総合的な方策を研究します。

興味のある方の参加を期待します。ご連絡ください。

本システムのメリットは、皆様方と本法人の各専門家チームメンバーとの双方向通信が即、可能になり、効率よく関係情報を蓄積し、リアルタイムに共有化できることです。

本構想を有用化・活性化する要は、北九州産業学術推進機構(F A I S)をはじめ公的機関の方々

のご支援、NPO・KTS 専門別チームのメンバーの真摯な対応、そしてツールとしての本システムです。一生懸命、シニアネットワーク構想を推進する所存です。ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

K T Sの動き

4月16日に正式成立 部会中心に事業推進

ここ数年来の宿願だったT・S会の法人化は、次のプロセスを経て、特定非営利法人北九州テクノサポート（略称：K T S）として実現をみました。

- H14. 12. 12 設立総会
- 15. 3. 28 県知事認証
- 4. 16 設立登記

K T SのNPO活動の種類は

- (1) まちづくりの推進を図る活動
- (2) 環境の保全を図る活動
- (3) 保健、医療または福祉の増進を図る活動
- (4) 社会教育の推進を図る活動

- (5) 国際協力の活動
- (6) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動と広汎多岐にわたって行い、もって北九州の再生と活力あるまちづくりに寄与することを目的としています。

発足初年度（H15. 4. 16～16. 3. 31）は、まず組織づくりとすぐ取り組める事業から着手ということで、実施事業を計画しました。（1～2頁所載）

全会員に参加呼びかけ

実施事業の推進を図る中心は部会組織、その種類、機能、責任者は、理事会での審議を経て下表のとおり決定をみました。

理事会では、全会員に対し希望調査を実施、いずれかの部会に参加するよう呼びかけています。すでに活動に入っている部会のさらなる充実強化が望まれます。

◇ 部 会 組 織 一 覧 表

名 称	主たる機能及び対応機関	責任者
事業部会	1. 企画 2. 運営 3. 検証 4. 反映	秦
事務局	1. 総務・総会 2. 運営（規程、規則） 3. 経理、財務、会計	米澤
技術・経営支援部会	1. 技術 2. 経営 3. 販売 4. 営業 5. 研究開発 6. 新製品・新商品開発 7. 中小企業支援センターとの連携 8. 中小企業のシーズ・ニーズ調査 9. 中小企業との連携 10. 受託業務 11. 提言	秦
産学連携支援部会	1. 大学等シーズ・ニーズ調査 2. マッチング 3. 産学連携センターとの連携 4. 大学高専・公設試との連携 5. 中小企業との連携 6. 国・県・市・公的機関との連携・受託業務 7. 知的所有権センターへの協力 8. 提言	石川
I S O支援部会	1. I S O認証取得支援・コンサルティング 2. 同研修企画・指導 3. 同メンテ 4. 受託業務 5. 提言	小川
E C O支援部会	1. 調査提言 2. 環境・省エネ支援・研修・指導 3. 中小企業支援 4. エコタウンとの連携 5. 市環境局との連携 6. 受託業務	仲
I T支援部会	1. NPO・北九州テクノサポートホームページ企画・管理 2. 双方向交流・新技術情報・情報提供 3. 情報化支援 4. シニアネットワーク事業 5. 受託業務	安東
広報部会	1. NPO・K T Sニュース 2. 情報の提供 3. 関連機関との連携・情報交換	三上

域内企業へアンケート調査 7月定例理事会で決定

K T Sの事業運営については、理事会が決議機関としてその任に当たります。

昨年12月の設立総会で選任されたその構成メンバーは、次のとおり。

会 長 秦 吉昭
副会長 仲 隆喜、小川 勝
理 事 本村 隆、米澤 昌、三上 亨、
" 泉館昭雄、泊 正雄、石川 浩、
" 安東 静
監 事 増田幸一

役員任期は定款の定めでは2年となっていますが、設立初年度に限り成立の日から16年6月末日までと附則で規定されています。

理事会は、原則として毎月1回定例で開催しています。7月1日(火)10時10分、北九州テクノセンタービル2F・当事務所で開かれた7月理事会では、各部会報告、収支報告があつて後、次の事項を審議しました。

① 会報発行について ② 部会活動希望者について ③ 企業調査アンケート ④ 旅費規程

活動基礎となる調査結果

このうち、③については、今後のK T S活動の基礎資料となる域内中小企業の多様なニーズを把握するため、できる限り広くアンケート調査を実施することを決めました。

調査票フォームは、①K T Sの認知度 ②K T Sへの相談・支援要望事項 ③賛助会員制度の3項目にわたり、その内容を細かく検討中です。近くお手元に届いた節は、ぜひご記入のうえご返送下さるようお願いします。

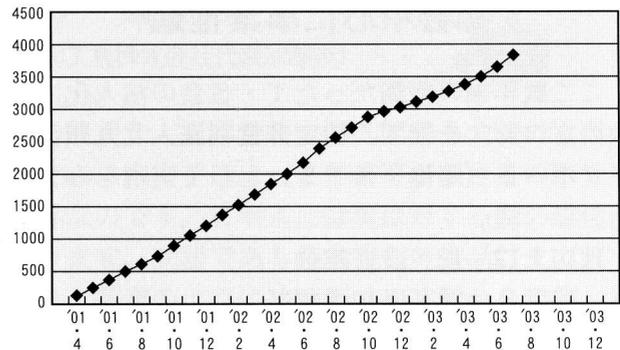
<http://tsk.ktc.ksrp.or.jp/>
H. P アクセスが増加

K T SのI T支援部会では、その中にホームページ小委員会を設け、T・S会当時から開設されたホームページのN P O法人化に伴う名称変更や内容の充実改善に努めています。

6月27日開催の小委員会では、「N P O・K T Sの紹介」や、従来の会員投稿ページを「情報交換

コーナー」に名称を変え、会員に限定せずだれでも投稿できるよう門戸開放を決定しました。

このほか、各支援部会の紹介、新着情報ではセミナー、助成制度等の紹介を行うなど、鋭意その内容のレベルアップを図る予定です。



これら着実な努力が実って、上表のとおりアセス回数が増加、6月5日総会日現在で累計3829回に達しています。内外を問わず一層の活用と意見要望の提出をお願いします。

☆入会のご案内

K T S会員の種別と入会条件は、次のとおりとなっています。〈定款第6、7条〉

- (1) **正会員** この法人の目的に賛同し、この法人の行う事業のいずれかについて技能、技術及び経営に関する学識・経験を提供し、活動に積極的に参加することが出来るシニア世代の個人
 - (2) **賛助会員** この法人の目的に賛同し、活動に協力することが出来る個人及び団体
- 入会金及び会費は、初年度現在次のとおり。
- ① 正会員 入会金5,000円、年会費5,000円
 - ② 賛助会員(個人)
入会金 5,000円、年会費一口 5,000円
 - ③ 賛助会員(団体)
入会金10,000円、年会費一口10,000円
- 関係各位の入会方を希望し、歓迎します。

編集 後記

北九州T Sニュース第1号をお届けします。T・S会ニューズから通算すれば第14号になります。

新発足早々で、組織・事業の紹介が中心になりました。ご寄稿、ご協賛を頂いた各位に厚くお礼申し上げます。

依然厳しい環境下、会員並びに関係各位の倍旧のご支援ご協力をお願いします。(T. M)

暑中お見舞い申し上げます



福祉現場のニーズに応えた商品を、
北九州市の企業のみなさんといっしょに創っています
福祉用具への参入企業募集!

発売商品例

- 折りたたみ介護ベッド (電動昇降型)
吉川機械工業株式会社
- おむつ交換カート「さわやかももちゃん」
株式会社セントラルユニ
- 光触媒脱臭機 (福祉施設・病院用)
東陽機器株式会社
- 在宅・施設用徘徊感知機「with you」
株式会社アダプテック
- ベッド用転落予知装置
ビービーエスシステム株式会社
- セーフティシール「ほっとシール」
日本乾福工業株式会社
- 座位保持機能付き車いす「エイブルチェア」
株式会社有園製作所
- エイブルクッション
株式会社有園製作所
- パーソナルクッションkit
(社福) 北九州身体障害者福祉事業協会
とりはた玄海園

社会福祉法人 北九州市福祉事業団
福祉用具研究開発センター
北九州市小倉北区馬借1-7-1 北九州市総合保険福祉センター1F
〒802-8560 Tel.093-513-1815 Fax.093-513-1817

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.kati.gr.jp/>

IT・金融・バイリンガル・営業など専門性の
高い分野から、一般・OA事務などのオフィス
ワーク迄、あらゆるニーズにお応えします。

- 人材派遣 ● 人材紹介 ● 紹介予定派遣
- アウトソーシング ● アウトプレースメント
-人材派遣・人材紹介の.....



フジプロフェシオより社名変更いたしました。
..... <http://www.fujistaff.co.jp/>



**仕事力、
人間力**

株式会社フジスタッフ 北九州支店 Tel:093-533-8863
〒802-0003 北九州市小倉北区米町1-1-5小倉朝日三井ビル
一般派遣 般40-06-0011・人材紹介 40-06-ユ-0037



産業廃棄物処理
プラスチックリサイクル
溶剤リサイクル

高野興産株式会社

本社 北九州市八幡西区御開2丁目5-1 TEL 093-691-2790
北九州工場 北九州市若松区響町1丁目62-19

鉄工・製缶・機械据付工事

株式会社 タイヘイ

代表取締役 佐藤 重信

〒871-0923
福岡県築上郡大平村下唐原2148-75
TEL (0979) 72-2646 (代)
FAX (0979) 72-4587
携帯 090-7539-0898

産業用計装電気機器メーカー MATSUSHIMA

株式会社 松島機械研究所

□本社 [〒807-0831]
北九州市八幡西区大字則松461番地
☎ 093(691)3731
<http://www.matusima.co.jp>



GL PIPE JOINTS 好評です
PAT.2849345 JAPAN
GASKETLESS管継手
パッキンのいらない
新製品賞 '99中小企業優秀新技術新製品賞
福岡県知事賞 中小企業先端技術展福岡県知事賞
福岡県北九州市八幡東区西本町4-5-1
株式会社 大創 TEL ... (093) 681-7195
FAX ... (093) 681-7196
ご質問・お問い合わせは 専用FAX: (093) 681-7197

異業種間交流の推進

マネジメントの研究 指導診断・事務代行
会報・年史等の作成 国際交流の輪の拡大

協同組合 北九州中小企業経営センター

理事長 三上 亨

〒802-0077 北九州市小倉北区馬借1丁目10番2号
日之出ビル2F
TEL 093-531-8315
FAX 093-531-0757

からだにやさしい生活

- 浄水シャワーの必要性
- 快適な睡眠と健康のために開発されたハイテク素材によるエアクリーン
- 体の中からキレイになるこだわりの豆腐製造機および豆乳

NPO介護支援ネットワーク協議会ふくおか会員

有限会社 千 素 センス

代表取締役 安松 邦博

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目9番8号
小倉興産KMM南館3F
TEL&FAX (093) 533-7705

暑中お見舞い申し上げます



より精密により高品質に！

ファインセラミックス&不定形耐火物

大光炉材は、ユーザーニーズへの迅速・
確実なレスポンスをモットーに、独自の
技術開発力を武器にダイナミックな展開
をしています。

大光炉材株式会社 〒804-0054北九州市戸畑区牧山新町1-1
新素材開発部 (ファインセラミックス)
http://www.taiko-ref.com Tel:093-871-8356, Fax:093-882-7300

保全から創造へ
より豊かで快適な環境を創造する総合技術コンサルタント

環境アセスメント・環境計画・環境設計・環境創造・環境管理
環境調査・測定分析・環境エンジニアリング・メンテナンス



環境テクノ株式会社

代表取締役 鶴田 暁

本 社 〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町2番4号 Tel:(093)883-0150
e-mail: kankyo@kan-Tec.co.jp Fax:(093)883-0701
営業所 福岡・長崎・大分 研究所 北九州市若松区向洋町10-21

地球は汗をかいています！八重工業は省エネ技術で汗をかきます。

省エネ技術で地球温暖化を防止

株式会社 八重工業



熱リサイクル

■八重工業の省エネルギー製品

◆ヒートポンプ式

①乾燥機 ②濃縮機 ③冷水機
④冷却設備等

◆遠赤外線式低温乾燥機

①棚式 ②引出式 ③コンベア式等

■省エネルギー技術製品の開発・試作も行います。気楽に、ご相談下さい。

取締役社長

谷崎 一彦

〒803-0862

本社 北九州市小倉北区今町1-1-21

TEL:093-561-7590

FAX:093-592-1285

食の安全を家庭に届ける



フレッシュミーナ

株式会社

大長光産業

環境保全にも取り組んでいます

“新鮮”・“美味しい”をお客様へ
九州の大地より、新鮮・美味しいを
フレッシュ価格でお届けします。

当社は、昭和55年創業の食肉卸問屋で
す。九州各地の特産和牛・和豚を中心
に、産地直送品を取り扱っています。
新鮮・美味しい・安全・安いをモットー
に、産直品をお届けいたします。

〒807-1312

福岡県鞍手郡鞍手町大字中山192番地の4

TEL:0949-42-4129

FAX:0949-42-7460

携帯:090-3607-9660

代表取締役社長

大長光 三千夫

- ・施設・在宅用徘徊感知器
- ・非接触個体識別装置
- ……お気軽にご相談を！！

ADAVE

株式会社 アダブテクノ

取締役社長 内橋 正

〒804-0064 北九州市戸畑区沖台2-13-16

TEL (093) 873-0170

FAX (093) 873-0175

CAD、CAMの導入・活用、
生産管理のご相談は当社へ！



株式
会社

エーエスエー・システムズ

代表取締役 麻上 俊泰

〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町3番3号

TEL (093) 882-0100

FAX (093) 882-0066

代表取締役社長

波多野 浩



株式
会社 九州メディカル

■本社 ■バイオ事業部 ■西日本調剤センター薬局

北九州市小倉北区大手町13-4 〒803-0814

TEL093-592-0511(代) FAX093-592-1206

e-mail ▶ kmed@05.alphatec.or.jp

home page ▶ http://www.alphatec.or.jp/kmed/

株式
会社 カノ製作所

- ・各種通信機器の製作ならびに販売。
- ・各種情報通信システムの受注生産ならびに販売。
- ・マイクロコンピュータ応用データ処理システム
の製作ならびに販売。
- ・各種制御システム、制御機器の製作ならびに販売。

〒802-0022

北九州市小倉北区上富野1丁目5番25号

TEL (093) 521-9531 FAX (093) 511-6470

ホームページアドレス http://www.kanno.co.jp

